

- ① 講師
- | | | |
|-------|--------------|-------|
| 県北会場 | 元県社会教育課長 | 今井 豊蔵 |
| 県中〃 | 同上 | 同 上 |
| 県南〃 | 郡山市立片平小学校長 | 石塚 忠光 |
| 会津会場 | 会津坂下町立第二中学校長 | 五十嵐光威 |
| 南会津会場 | 只見町立只見小学校長 | 赤塚 尹輔 |
| 相双会場 | いわき市立錦小学校長 | 江尻 泰 |
| いわき会場 | いわき市立植田小学校長 | 大谷 健 |

- ② 助言者
 県教育庁社会教育課員・高校教育課員・教育事務所社会教育担当者・学識経験者

(6) 研究内容および方法

- ① 研究主題
 望ましいPTAの組織、運営はどのようにすればよいか

- ② 選択テーマ
 ア、会員の教養を高める活動について
 イ、児童・生徒の校外生活指導に関する活動について
 ウ、地域環境の改善に関する活動について

- ③ 方法
 ア、研究発表（研究PTA）
 イ、分科会による研究協議
 ウ、全体会
 エ、まとめ指導
 オ、講義
 「PTAの本質的活動をすすめるには」

(7) 日 程

9:30	10:00	10:40	10:50	12:00	12:50	14:20	16:20	17:00	17:10
受付	開会式	オリエンテーション	研究発表	昼食	分科会（研究協議）	全体会	指導	講義	閉会式

- (8) 経 費
 参加に要する経費は参加者負担とする。

- (9) 効 果
 小・中・高PTA幹部指導者の参加を得て、分科会を構成し、具体的事例を通して研究協議し、方策が検討されたが、指導者としての理解と自覚が深められたので、PTAの地域活動の助長に大きく貢献したと思われる。

3. P T A 研究調査活動

- (1) 目 的
 県下14のPTAに研究を委嘱し、PTAの本質的活動をすすめるための実践的研究を深める。

- (2) 研究PTA
- 前年度よりの継続研究PTA
 本宮町立本宮小学校 PTA
 天栄村立広戸小学校 〃
 いわき市立大野第一小学校 〃
 - 本年度新たな研究PTA
 福島市立北信中学校PTA
 常葉町立常葉中学校 〃
 泉崎村立泉崎第一小学校 〃
 鮫川村立鮫川中学校 〃

- 会津若松市立日新小学校 〃
 喜多方市立喜多方第二中学校 〃
 館岩村立館岩小学校 〃
 田島町立田島中学校 〃
 浪江町立浪江小学校 〃
 鹿島町立鹿島中学校 〃
 いわき市立泉中学校 〃

(3) 研究テーマ

- ② 共通テーマ
 「PTAの望ましい組織・運営はどのようにすればよいか」
- ② 選択テーマ
 ア、会員の教養を高めるための活動
 イ、児童・生徒の校外生活指導の活動
 ウ、地域社会における環境の浄化・改善運動

(4) 効 果

研究PTAにおいては、それぞれ地域の特性、PTAの特色を明らかにし、組織・運営・活動上の現状と問題点を分析して研究計画をたて、父母と教師が一体となって真剣に実践的研究を進めてきた。

1年目の計画段階、2年目の成果段階とそれぞれ発表会を開き波及をはかったが、多大の成果をおさめた。

4. P T A 運営研究協議会

(1) 目 的

研究PTAの計画発表をもとにして、PTAの組織運営活動について研究協議し、PTAの本質的活動の助長をはかる。

(2) 主 催

福島県教育委員会

(3) 期日・会場・参加者

- | | | |
|-------|---------------|------|
| 6月9日 | 本宮町立本宮小学校 | 120名 |
| 6月28日 | 天栄村立広戸小学校 | 180〃 |
| 7月8日 | 鮫川村立鮫川中学校 | 100〃 |
| 7月10日 | 喜多方市立喜多方第二中学校 | 100〃 |
| 7月14日 | 館岩村立館岩小学校 | 120〃 |
| 8月29日 | いわき市立大野第一小学校 | 100〃 |
| 8月30日 | 鹿島町立鹿島中学校 | 100〃 |

(4) 参加対象

研究PTA会員

(5) 講師、助言者

県教育庁社会教育課員・教育事務所社会教育主事

(6) 協議内容

- ① 研究計画の検討
 ② PTAに関する研究協議

(7) 効 果

具体的な研究計画により研究協議されたので、事後の運営に益するところが大きであった。

5. 婦人団体指導者研修会

(1) 趣 旨

進展する社会の中で、婦人団体のもつ役割を検討し、のぞましい運営と活動のありかたについて考え、指導者の資